QUANTUM

報道関係各位 2019年3月5日

有名企業がASMRに特化した音を奏でる

ブランデッドオーディオレーベル「SOUNDS GOOD」設立!

小林うてな、TOSHIKI HAYASHI (%C)など、気鋭アーティストによるコラボ音源も公開。









株式会社QUANTUM(本社:東京都港区、代表取締役社長兼CEO:高松充、以下「QUANTUM」)は、株式会社オトバンク(本社:東京都文京区、代表取締役社長:久保田裕也、以下「オトバンク」)と共同で、企業やブランドの中でこれまで活用されてこなかった"固有な音"をブランディングのアセットと捉え、音声コンテンツとして展開することで企業とリスナー、若手アーティストとの関係性を生み出していく、全く新しいタイプのブランデッドオーディオレーベル『SOUNDS GOOD』(読み方:サウンズグッド)を設立、本日より運営を開始いたしました。

第1 弾参加企業に、東京ガス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:内田高史)、東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:深澤祐二)、ユカイ工学株式会社(本社:東京都新宿区、代表:青木俊介)の3社を迎え、「工業用バーナーの燃焼音」「山手線大塚駅周辺のまちの個性を表す音」「製品プロトタイピングの過程で発生する独特な音」といった、彼らの持つ音アセットを収録した ASMR 音声コンテンツを『SOUNDS GOOD』上で4週にわたり順次公開。



さらに、小林うてな、TOSHIKI HAYASHI (%C)、KSK (MGF)ら3組の気鋭のアーティストが、 『SOUNDS GOOD』上の ASMR 音源の心地よさや面白さを音楽的視点から語るほか、 この3組に、藤牧宗太郎 (citrusplus)、tajima hal を加えた計5組のアーティストが『SOUNDS GOOD』 のコンテンツをサンプリング/アレンジした楽曲を制作、各アーティストの SoundCloud などの音楽配信プラットフォームで順次公開してまいります。

『SOUNDS GOOD』公式サイト(https://soundsgoodlabel.com/)

■ 『SOUNDS GOOD』について

企業やブランドが持つ "固有な音"から、「ASMR音源※ - 脳や感情に働きかける"気持ちいい音"」を抽出し、リスナーに届けていくことで企業やブランドとリスナーを繋ぐ新しいブランディングの形を実現する「ブランデッドオーディオレーベル」です。

例えば、工場の製造ラインで発生する特徴的な音や、製品使用時の音といった、これまでその企業やブランドの中にずっと存在していたにも関わらず着目されてこなかった、ブランドを象徴する音や声をブランディングのアセットとして捉え、ASMR音源化。また、若手を中心としたアーティストとのコラボレーションなどを通じて、ASMR音源から「楽曲」へとコンテンツ化し、リスナーに対して提供することで、企業とリスナー(生活者、消費者)の新たな接点を作り出します。

※ ASMR…Autonomous Sensory Meridian Responseは、人が聴覚や視覚への刺激によって感じる、 心地良い、ないし、頭がゾワゾワするといった反応・感覚のこと。ここ数年、この感覚を得られる音源 (ASMR音源) がリラックスできる音、集中できる音として動画サイトなどを中心に人気になっている。

<SOUNDS GOODの特徴>

- ・企業やブランドに隠れている"固有な音"をブランディングのアセットとして活用。
- ・ASMR音源化、アーティストとのコラボレーション楽曲を通じ、 "気持ちいい音" = 聞いていたくなる音としてリスナーに提供。
- ・アーティストをスピーカーに迎え、ナレーションを通してASMR音源の心地よさを伝える。
- ・リスナーはASMR音源を無料で聴取可能。
- ・企業やブランドは配信コンテンツを通じ、これまで出会えなかった生活者、消費者と接点を持ち、 若手アーティストが制作したコラボレーション楽曲によって、企業の新たなブランドイメージを 形成・獲得することができる。

<レーベル概要>

レーベル名:SOUNDS GOOD(読み方:サウンズグッド)

所在地:東京都港区芝浦 1-13-10 9F 株式会社 QUANTUM 内

代表:安藤紘(QUANTUM Inc.)



WEB サイト: https://soundsgoodlabel.com/

公式アカウント:SoundCloud | https://soundcloud.com/soundsgoodlabel

Twitter | @soundsgoodlabel

Instagram | sounds.good.label

コンテンツ聴取可能環境:SoundCloud、Spotify、Apple Podcasts、Google Podcasts

※SoundCloud は本日より聴取可能。その他は審査完了次第順次公開を予定。

※ヘッドホンやイヤホンでの聴取を推奨。

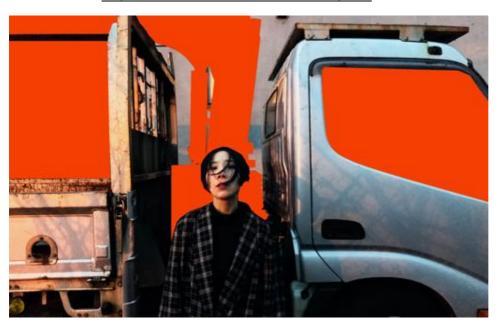
■参加アーティストについて

本日時点で参加が決定しているアーティストは以下の通りです。楽曲公開のタイミングはアーティスト によって異なります。

小林うてな

オフィシャルサイト:https://utenakobayashi.com/

SoundCloud: https://soundcloud.com/utena-kobayashi



長野県原村出身、東京在住。ラップトップでの作曲とライブを軸に、ライブやレコーディングのサポート時はスティールパン奏者として活動。これまで KID FRESINO、D.A.N.での演奏参加の他、2019 年 1 月に公開された映画「12 人の死にたい子どもたち」の劇伴音楽を制作。2018 年 6 月、音楽コミュニティレーベル「BINDIVIDUAL」を立ち上げ、「Black Boboi」としても活動中。

TOSHIKI HAYASHI (%C)

オフィシャルサイト:https://percentcccc.tumblr.com/
SoundCloud:https://soundcloud.com/pcskiiler#_=_



神奈川県相模原生まれ。HOOLIGANZ や chelmico、パブリック娘。などの DJ として暗躍しながら ビートを作り続け、2013 年に 1st アルバムを、2014 年 10 月には 2 枚組インスト 2nd アルバムを リリース。2016 年 11 月に、OMAKE CLUB に加入する。2017 年 10 月に満を持して、アルバム「THREE」 を発表。2018 年 4 月には、マンハッタンレコードの人気 MIXCD シリーズ 『Manhattan Records® presents CITY HIP POP MIX』の DJ として起用される。

KSK (MGF)

オフィシャルサイト:https://mgf.tokyo/

SoundCloud: https://soundcloud.com/osteoleuco





1989 年生まれ、ヒップホップクルーMGF のリーダー。担当はトラックメイクと MC。2016 年 11 月、曽我部恵一主宰の ROSE RECORDS から"Float in the Dark"でデビュー。2018 年には Evisbeats、Kan Sano、DJ WATARA らと共作を連続リリース。これまでにレコード含むアルバム 1 作、シングル 7 作をリリースしている。また、HONDA や Journal Standard、Drop Tokyo などへイメージソングの楽曲提供も行なっている。

藤牧宗太郎 (citrusplus)

オフィシャルサイト:http://citrusplus.jp/

SoundCloud: https://soundcloud.com/sotarofujimaki



都内を拠点に活動する、プロデューサー・DJ。citrusplus としての活動のほか、映像音楽の作曲や、ソロ名義の楽曲制作等も行う。自身のユニット citrusplus は、ダンサブル且つキャッチーなサウンドと映像を駆使した多彩な表現手法が特徴。「Fashion×Music」を掲げ、アパレルブランドやファッションモデルとのコラボ企画や新しい試みも数多く行うなど、かつて一世を風靡した渋谷系のように、音楽だけでなくカルチャー・ファッションを嗜好する人々からも厚い支持を集めている。

tajima hal

Twitter: https://twitter.com/tajimahello

SoundCloud: https://soundcloud.com/tajima-hal



ベイサイド横浜を拠点に東京都内、神奈川で活動するビートメイカー。LA やヨーロッパのビートミュージックに影響を受け、2011 年より Instrumental に重きを置いた楽曲制作を始める。SoundCloud などネット上に公開した音源がじわじわと人気を集め、Urban Waves Records より 2 作品をリリース。 2017 年にはヨーロッパツアー、マカオでのライブを行い、国内のみならず世界各国でそのビートを鳴らしてきた。ビートミュージックに焦点を当てたレーベル Hermit City Recordings を主宰し、国内ビートメイカー総勢 18 名によるコンピレーション「Beats In Cycle」が話題を呼んだ。ゆるく暖かみのあるサウンドながらも Hiphop を感じさせるキレのあるノリに中毒者続出。ワールドワイドにゆったり活動している。

■オトバンクについて(http://www.otobank.co.jp/)

オトバンクは、音声コンテンツを中心とした事業を展開し、「聞き入る文化の創造」「目が不自由な人へのバリアフリー」「出版文化の振興」の達成を目指している、日本最大の配信数を誇るオーディオブックカンパニーです。500 社以上の出版社様と提携し、主な事業として、日本最大のオーディオブック配信サービス「audiobook.jp」でのオーディオブック販売をはじめ、オンラインブックガイド「新刊 JP」(http://sinkan.jp/)を中心とした

書籍のプロモーション事業も行っています。





■QUANTUMについて (https://www.quantum.ne.jp)

QUANTUM は、業種・業態が異なる複数の大企業や大企業とスタートアップ企業など、従来は交わることのなかった同志が共創し、新しい製品・サービス・事業・企業体を連続的に生み出す Startup Studio です。その原動力は、生活者発想と Creative Diversity。様々な専門性をバックグラウンドに持つ社員、国内外の幅広いネットワーク、新規事業開発実践ノウハウを駆使して、生活を豊かに、世の中を楽しくする事業を創造します。



<本プレスリリースに関する問合せ先>

株式会社 QUANTUM PR 担当:木村俊介

電話:03-5446-7203 FAX:03-5439-5730

e-mail: info@quantum.ne.jp